

**個別事業(取組)評価**

事業No,	23	施策の柱への位置付け	柱③ 幼児教育改革	
事業名称	認定こども園推進事業		担当課	幼保支援課
			当初予算額(千円)	155,448
			補正後予算額(千円)	90,493
			決算額(千円)	67,802

		当初計画	年度末点検・評価
①	現状 (課題) と その要因	<b>【現状】</b> 少子化や家庭・地域を取り巻く環境の変化の中、幼児教育・保育に対する保護者や地域のニーズが多様化しており、保護者の就労の有無によりかわりない施設利用が望まれている。 ※H20.3月 認定こども園に係るアンケート(文科省・厚労省)	<b>ア 正確に把握していたか</b> (Yes <input checked="" type="checkbox"/> No <input type="checkbox"/> ) 市町村訪問(7~11月)や、施設への聞き取りなど、現状・課題の把握を継続して行っている。
		<b>【要因】</b> ◆ 子どもの健やかな育ちのため、質の高い保育・教育環境の充実が求められている。 ◆ 保護者の就労形態が多様化している。 ◆ 核家族化や少子化などにより、育児不安を持つ保護者が多い。 ※H19 県民世論調査(高知県) ※H21 親育ち支援事業での保護者へのアンケート	<b>イ 十分に特定していたか</b> (Yes <input checked="" type="checkbox"/> No <input type="checkbox"/> ) 市町村訪問(7~11月)や施設への聞き取りなどを通じて、要因を分析している。
②	目標 (Outcome)	◆ 認定こども園になることで必要となる、施設や設備、保育士や職員の雇用などの費用に支援を行うことにより、認定こども園への円滑な移行を促進し、保育・教育環境の充実を図る。  <b>【目標数値】</b> 平成24年4月に、新たに2園の運営開始(認定)	<b>ウ 達成可能で具体的な目標を設定していたか</b> (Yes <input checked="" type="checkbox"/> No <input type="checkbox"/> ) 保育・教育課程作成や現場支援の実施、財政支援の実施により目標は妥当なものであった。
		<b>【検証(比較)方法】</b> ◆ 認定こども園数 ◆ 園内研修の支援(1園3回)	<b>エ 目標は達成されたか</b> (Yes <input checked="" type="checkbox"/> No <input type="checkbox"/> ) ◆ 2園の認定ができ目標を達成することができた。 ◆ 認定こども園数 17園 ◆ すべての園に園内研修支援を年3回を行い、保育と教育の質の向上を図った。
③	実施内容 (Input・Output)	◆ 認定こども園になることで必要となる人件費等の補助 補助先:基金 2団体 6施設 県単 6団体 6施設  ◆ 認定こども園になることで必要となる施設整備費等の補助 補助先:基金 1団体 1施設 県単 5団体 5施設  ◆ 定期的な園内研修への支援	<b>オ 計画通り実施されたか</b> (Yes <input type="checkbox"/> No <input checked="" type="checkbox"/> ) ◆ 認定こども園となることで必要となる人件費等の補助 補助先:基金 2団体 6施設 県単 2団体 2施設 ※国費の子育て支援交付金を活用した認可外保育施設への補助が実施され、県単3施設が交付金利用施設へと移行したため  ◆ 認定こども園となることで必要となる施設整備費等の補助 補助先:基金 活用なし 県単 2団体 2施設 ※当初予定していた施設が、申請に至らなかったため  ◆ 認定を受けた園に対し、年3回の園内研修支援を実施した。
		目標達成度 <b>B</b> 「No」を選択した項目 <b>オ</b>	<b>【今後の方向】</b> ◆ 認定こども園への移行を推進するため、引き続き財政支援と指導計画の策定などの技術支援を行っていく。  ◆ 平成24年3月30日に子ども・子育て新システム関連3法案が国会に提出された。今後は、これまで以上に国の動向を注視しながら事業の進め方を検討していく必要がある。
総合評価 と 今後の方向		<b>【総合評価】</b> ◆ 目標どおり新たに2施設を認定することができたことで、保育環境の充実が図られた。  ◆ 人件費の補助においては、子育て支援交付金を活用した新しい補助制度を利用した市町村があったため、当初予定の補助には至らなかった。  ◆ 施設整備等の補助については、当初予定していた施設が申請に至らなかった。  ◆ 年間45回(各園3回)の園内研修支援を行い、保育・教育の質の向上に取り組むことができた。	